

施設拡充アンケート調査期間を延長

7月末時点で2,000回答 5,000人分集約をめざして拡散を！

7月から実施しているドライバー施設の拡充アンケート調査について、7月末時点で全体で2,000弱の回答数となり、回答者の人数が伸び悩んでいます。このことから回答期間を8月末まで延長することが決定しました。

現状建交労では、静岡・愛知・京都・福岡・新潟・兵庫・大阪でとりくみを進め、約1,000枚以上のチラシを配布し、対話にとりくんでいただいています。

異常な猛暑の中、大変恐縮ですが、各組織のさらなるPR活動を進めていただきますようお願いいたします。

ドライバー施設の拡充アンケート調査へのご協力を！

ドライバーの労働環境の改善を図るため、SA・PA（高速道路におけるサービスエリア・パーキングエリア）、道の駅などにおける大型車駐車マスの拡充や休憩・休息施設の充実が不可欠です。

建交労トラック職場のドライバーを含め、身近なドライバーへのアンケート調査への協力をお願いしてください。



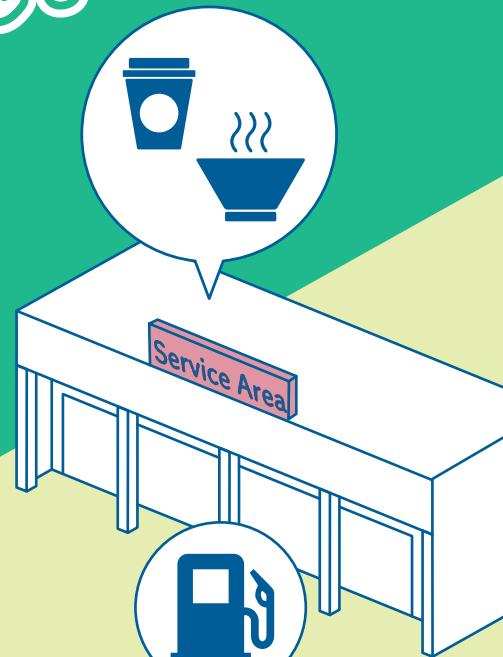
各地でのとりくみ状況



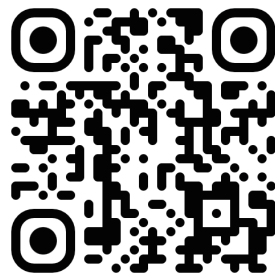
トラックドライバーの皆様へ アンケートのお願い

トラックドライバーの労働環境の改善に向けて、全国の休憩施設（SA・PA、道の駅、トラックステーション）の機能拡充を検討するため、ドライバーアンケート調査を実施することといたしました。

普段ご利用されている休憩施設の
設備の拡充に向けて
アンケートにご協力ください



アンケートは
こちらから



回答方法

スマートフォン等から上記の二次元バーコードを読み取り、回答してください。
3分程度で回答できます。

アンケート調査対象者

全国の休憩施設（SA・PA、道の駅、トラックステーション）をご利用される
トラックドライバーの皆様

回答期間

令和6年7月1日(月)～令和6年8月31日(土) ※回答期間を延長しました。

<主体> ● 公益社団法人全日本トラック協会

<お問い合わせ> 下記の委託調査事務局の担当者までお問い合わせください

<協力> ● 全日本運輸産業労働組合連合会

委託調査事務局 担当者：栗山・上田（日本工営株式会社）

● 全国交通運輸労働組合総連合

メールアドレス：truck@n-koei.co.jp

● 全日本建設交運一般労働組合